

# 12段階調節可能!

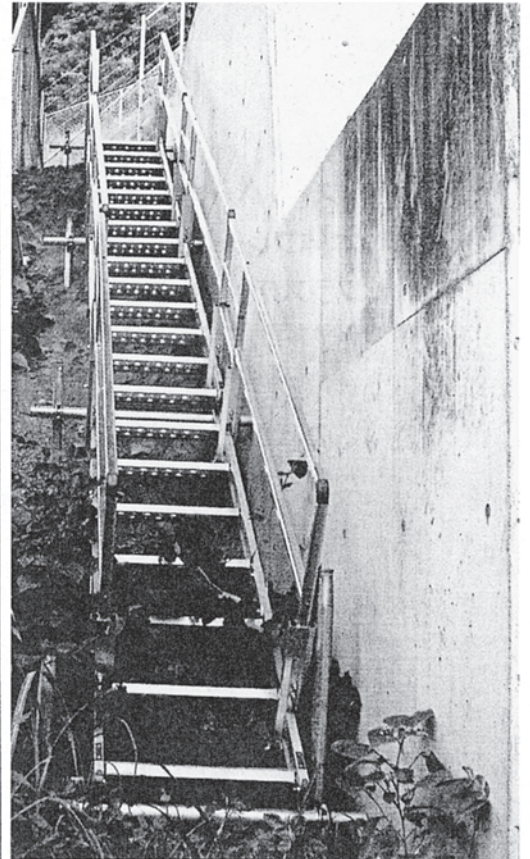
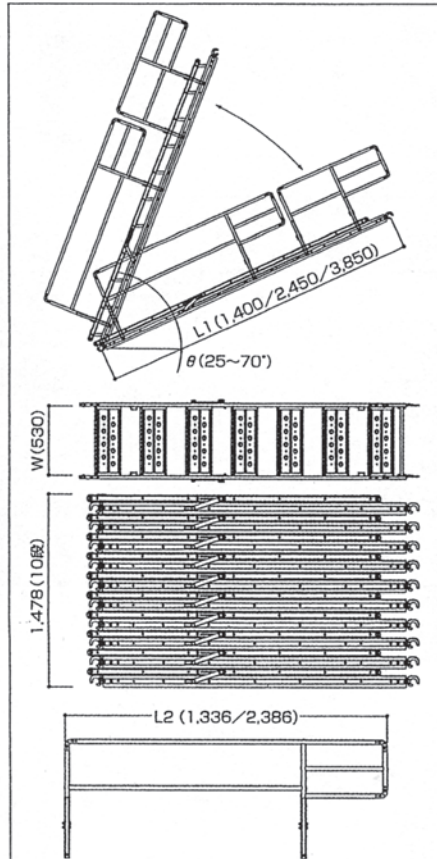
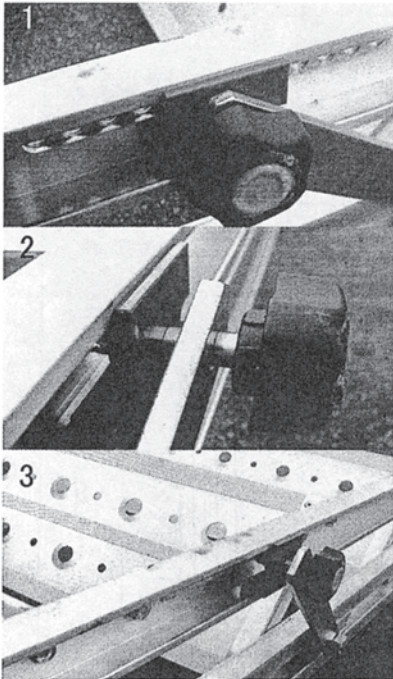
仮設工業会 単品承認

リース対応商品

設置・連結も簡単、現場の施工時間を大幅に短縮

## クリフステアー

角度調整はラクラク  
ノブボルトをゆるめてステップ  
1枚動かすだけで  
12段階の調節が可能



名称	品番	長さ(L1/L2) (mm)	使用角度 (θ)	設置高さ (mm)	有効踏板幅 W(mm)	許容荷重 (kN)	質量 (kg)	備考
クリフステアー 11S	ALKK38	3,850	25~70	1,627~3,599	530	2.0	30.0	両側に手摺棒L+S(計4枚)
クリフステアー 7S	ALKK24	2,450		1,035~2,290				両側に手摺棒L(計2枚)
クリフステアー 4S	ALKK14	1,400		592~1,309				両側に手摺棒S(計2枚)
手摺棒L	ALKKR7H	2,386	—	—	—	—	4.0	—
手摺棒S	ALKKR4H	1,336	—	—	—	—	3.0	—

◎アルミ合金製による軽量設計により、傾斜地での設置;解体作業の負担が軽減。

◎踏板幅はゆとりの530mm。踏み代は200mm。

◎角度調節はステップ1枚動かすだけで12段階(25° ~70°)の調節ができます。

◎本体フックは前後共42.7φ 48.6φ 兼用フックを採用。単管;足場材にも使用可能。

◎単管;クリフサポートにて連結ができます。

◎手摺棒は本体設置穴に挿入、ネジ止めのためガタツキが少ない。

## クリフステアーの組立

ここでは角度調節を中心にご説明します。

1. 本体両側の角度調節ストッパーボルトを緩めます。

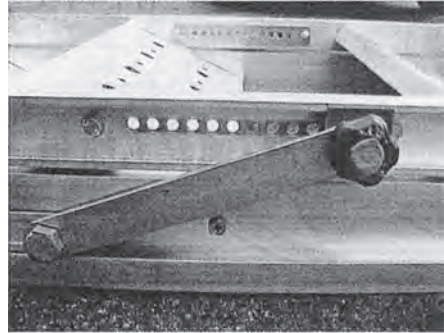


写真1

2. ストッパーボルトを角度調節穴から抜き、本体フレームの内側についているプラスチックのスライドストッパーにストッパーボルトのロールピンをあずけます。  
(両側ともに行ってください)  
この状態で角度調節が自由にできるようになりますので、適当な角度を決めてストッパーボルトを調節穴に締めこんでください。

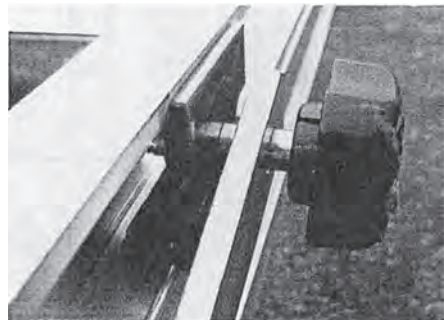


写真2

3. 手すりについている蝶ボルトを緩めて抜いた状態で(脱落防止ストッパー付)、本体についている手すりガイドに差し込み、蝶ボルトを締め付けてください。  
(上下ともに)

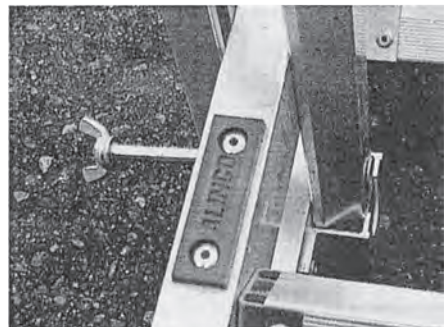


写真3

4. 完成です。(写真は14タイプ)

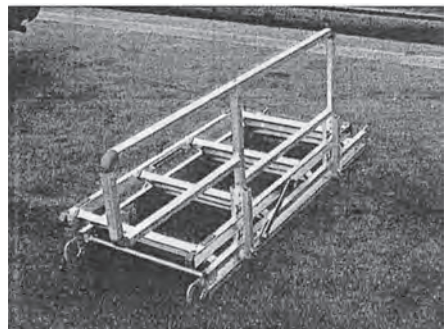


写真4

5. 設置する場所にあらかじめ杭を2本、打ち込んでおきます。  
幅は700～800mmならOKです。  
打ち込んだ杭に横パイプをクランプで取り付けてください。  
クリフステアーには上下に兼用フックを付けており、フックをこの横パイプに架けることで設置できます。

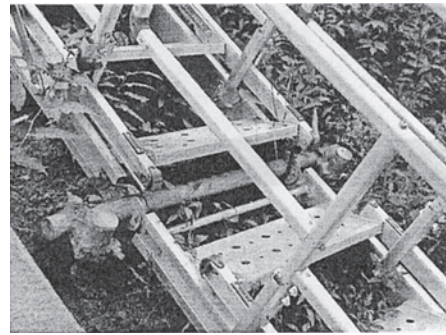


写真5

## 現場設置写真集

